

2026 M4 EAST SERIES 特別規則書

【イベント趣旨】

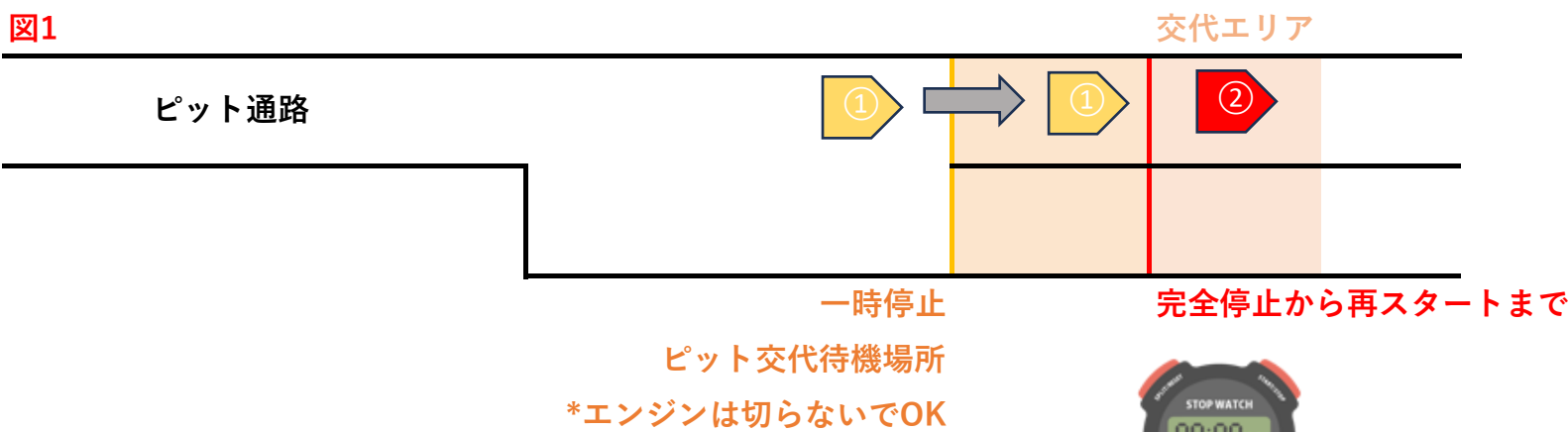
『安全に楽しく完走すること』を目指して開催しております。
勝負にこだわりすぎる・マナーが悪い・イベント趣旨を理解できない・スタッフの指示に従わない方のご参加はご遠慮いただいております。
皆様との信頼関係の上に、『自己責任』であることをご了承の上、ご参加いただいております。

【本特別規則書について】

本特別規則書は、「M4 EAST SERIES 開催概要」に基づき、大会の競技運営および安全管理に関する事項を定めたものです
参加者は、本特別規則書および大会スタッフ・オフィシャルの指示に従ってご参加ください。
なお、安全確保および円滑な大会運営のため、主催者が必要と認めた場合は、本特別規則書の内容を変更または追加することがあります。
変更・追加事項は、ブリーフィング、ホームページ、公式通知その他主催者が適当と認める方法により周知し、その時点から本特別規則書の一部として適用します。

【レースに関する項目】

1. 車両の決定
- : 受付時にて抽選にてマシンを決定
スターティンググリッドは、車両番号順
2. スタート方法
- : 「ル・マン式スタート」
3. ドライバー交代回数
- : 10 回以上（最低計 1 1 スティント）
ドライバーは乗車後、最低計測1周することが義務となります。
※規定回数以下のチームはペナルティとなりますのでご注意ください。
レース終了3分前には、ピットクローズとなりますのでご注意ください。
4. ドライバー交代方法
- : ドライバー交代は指定された場所で行ってください。
車両の公平性を担保する為にプッシュアウト式にて行います。
※図1の車両①に乗ってる場合、ドライバーと車両②に交代します。
ドライバー交代は1台ずつ最大2箇所（参加台数に応じて）で行います。



ピット交代は赤い完全停止位置に止めたら、タイマーを押して計測器とゼッケンの付け替えを行ってください。
交代時間は30秒以上停止となりますので、慌てずに交代をしてください。

レーンが埋まっている場合は、黄色の一時停止位置で待機となります。
使用する台数の関係上、予備カートがなくなると修理時間お待ちいただく場合があります。
交代を終えたドライバーは、チェックシートコーナーにて用紙に【名前と交代時間】を書いてください。
（ご注意）書き忘れは、回数にカウントされません。又、後からの申告は、一切認めません。

- ①ピットイン(ドライバー交代をする為コースからピットに戻る)の方法
- ・最終コーナー手前で手を上げアウト側のラインを、走行し、ピットロードに入る。
 - ・ピットロードは徐行厳守とします。徐行とは人が飛び出してきたりもすぐに停止できるスピードの事です。

②『プッシュアウト方式』にて、ドライバー交代を行います。交代後のピットロードも徐行厳守です。

③ピットアウト(ドライバー交代後にコースに入る)の方法

・必ず手を上げコースインする。

コースに進入する車両は、走行車両優先となるので、急な進路変更をせず不用意にイン側に行かない。

後続車と接触する危険性があります。

交代後は必ず1周以上走行する（メインストレートを通過せずに、ピットインすることは不可とします）

④ピット閉鎖／ファイナルラップ

レース終了のチェッカーを出す3分前に「3 min」を掲示する予定です。

「3 min」が出たらピットイン禁止（このボードが出るまでに10回のドライバー交代を完了させてください）。

また、ファイナルラップに入ると「FINAL LAP」ボードを掲示します。見落とさないようご注意ください。

⑤ 交代表への記入・連続乗車時間

ドライバー交代後は、チェックシートコーナーにて交代表へドライバー名および交代時刻を記入してください。

交代時刻は、ピットに設置された公式時計を基準とし、各チームの責任において記入してください。

記入漏れはドライバー交代回数として認められず、後からの申告・修正は一切認めません。

ドライバー1名あたりの連続乗車時間は30分を目安とします。

連続乗車時間は、交代表に記載された当該ドライバーの交代時刻から、次の交代時刻までの時間とします。

本規定は初回導入であるため、運用上の猶予時間として35分以内を許容します。

ただし、連続乗車時間が35分を超えた場合は、ピットスルーペナルティを科します。

交代表への虚偽記載、故意の改ざんが認められた場合は、競技長の判断によりペナルティを科す場合があります。

5.フラッグ： 主にM4で使用するフラッグ（旗）※当イベントでのルールにて使用



日本国旗（日章旗）
レーススタートの合図
競技長が振り下ろしたらレーススタート



チェッカーフラッグ
レース（セッション）終了の合図です。
競技長がメインストレート（直線）で振ります

以下のフラッグについては経験者のドライバーは旗を認識したら手を上げることを義務とします

初心者（ビブス着用）のドライバーは手を上げることを努力目標としうなづくだけでも認めます

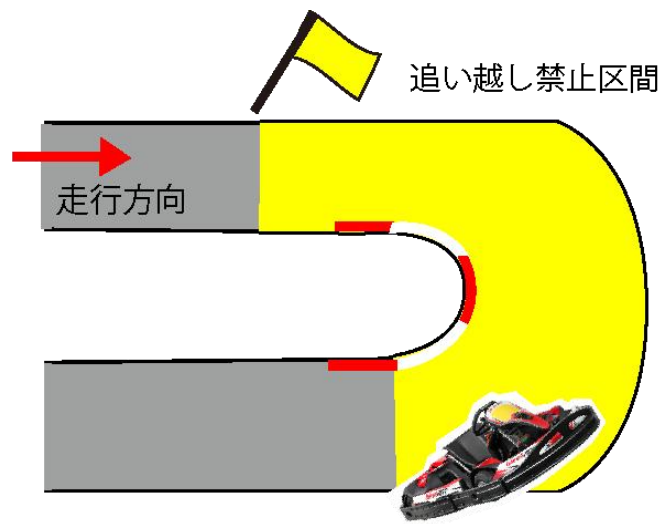
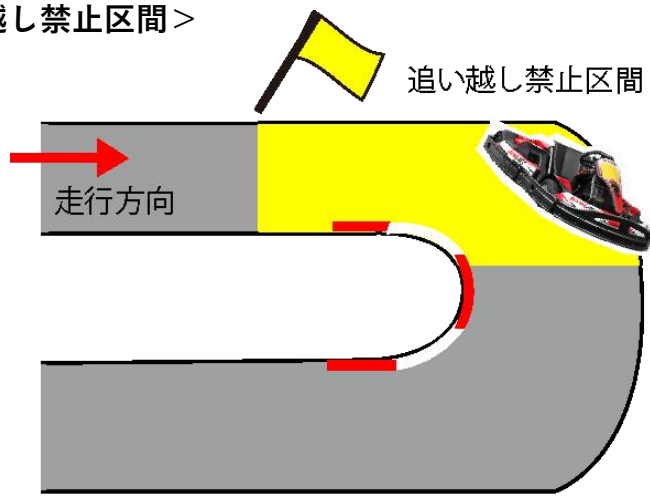


黒白旗
危険行為やスポーツマンシップ違反の車両とドライバーにペナルティボード
にてゼッケンナンバーを提示します。旗は振られずに不動表示です。
当イベントではドライバーへのペナルティに使用します。



イエローフラッグ（黄旗）
コース上に危険が迫っています。危険を回避できる安全なスピード
での走行をしてください。
黄旗が振られている場所から当該車両までの区間は追い越しは禁止となります。
当該区間でのスピンも危険行為になります。

<黄旗追い越し禁止区間>



オレンジボール

車両が破損していたり、走行してる状況に対して危険がある場合に提示されます。不動表示にてゼッケンナンバーと出されます。

6.ペナルティ

： 危険行為やマナー違反を行ったドライバー・チームには、競技長の判断によりペナルティを科します。悪質または繰り返し行われる違反は、失格を含む重いペナルティの対象とします。競技長の判定は最終決定とし、異議申し立ておよび抗議は受け付けません。
※安全に全員がレースを行うために必要なルールとなりますので、ご理解ください。
該当ドライバーまたはチーム代表者へ通達します。

<ペナルティの対象となる主な行為>

- ① ピットロードの徐行違反
- ② ピットロード並びにコース内でのパイロンタッチ
- ③ 黄旗中の追い越し行為や安全確保違反
- ④ 走行中のプッシング及びブロッキング
- ⑤ 他車に対しての幅寄せ行為
- ⑥ ヘルメットの顎ヒモの締め忘れなどや装備品など着衣のみだれ
- ⑦ 縁石の必要以上な利用走行
- ⑧ 連続乗車時間違反および交代表の虚偽記載・改ざん

<通達方法>

黒白旗またはペナルティボードと車両番号を書いたボードでお知らせします
この旗を受けたドライバーは、ただちにピットに戻ってください。
※この時はペナルティなのでドライバー交代はできません。

<ペナルティの種類>状況によって課される内容が異なります

- ① ピットスルーペナルティ
- ② 停車30秒、または注意・提示内容説明を受けるまで停車ペナルティ
- ③ リザルトより周回数の減算
- ④ 当該レースにおいて失格

7.車両交換

： レース中、接触・コースアウト・不慮のトラブルなどで、カートの修理が必要になった場合、一旦スペアカートに乗り、レースを続行し修理後に、元のカートに乗車していただくことになります。
スペア車両がない場合は、長時間お待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください。
※操作ミス等によりカートを破損した場合は、修理費用をご負担いただきます
(※車両に対する保険は付帯しておりません。)

8.順位及び完走の認定

： トップの車両にチェッカーが振られた時点で完了される周回数とタイム順に認定されます。周回数に制限なく、チェッカーフラッグを持って完走扱いとします。

- 9.服装・装備** :
- 長袖・長ズボンを着用し、袖や裾がまくれないう対策をしてください。
- ポケットの中は空にし、走行中に落下するおそれのある物は持ち込まないでください。
- フード付きの衣類を着用する場合は、フードが走行の妨げや車両への巻き込みの原因とならないよう必ず衣服の中にしまってください。
- 髪の長い方は、車両への巻き込み防止のため、必ずヘルメットまたは衣服の中に収納してください。
- 安全のため、ヘルメットのあごひもは必ず締め、シールドを下げ、グローブを着用してください。
- スーツのファスナーやベルトの締め忘れ、首にタオルを巻いたままの走行など
- 安全上危険と判断される服装での走行は禁止します。
- 競技長が危険と判断した場合は、走行をお断りする場合やペナルティの対象となる場合があります。
- 10.注意事項** :
- 参加者はイベント中スタッフやオフィシャルの指示に従ってください。
- スピンし再発進できなくなった場合は、カートから降りず、
- オフィシャルが来るまでそのままお待ちください。他のカートが走行してきた場合、
- 両手を上げて合図し、コースに復帰する際他車にご注意ください。
- コースに復帰する際も、他車にご注意ください。
- 車両が重い為、スタッフやオフィシャル1人で、車両を動かすことが難しいので
- 一緒に動かすお手伝いをお願いします。
- インナーシートやマットは、使用後ドライバー交代所にお戻しください。
- トランシーバー、携帯電話、Bluetooth等、外部と通信できるもの全般の使用禁止とします
- 11.車両** :
- 縁石に乗り上げると、チェーン切れ等、車両を破損する原因になりますので
- ご注意ください（必要以上に、縁石を使つての走行は、ペナルティの対象となります。）
- 車両には安全装置が付いています。アクセルとブレーキは、同時に踏まないでください。
- エンジンの息継ぎ症状やスピードが出ないと感じたら、
- ブレーキから、完全に足が離れているかをご確認ください。
- エンジンは、ハンドルにあるグレーのボタンでスタート、赤いボタンの長押しで、ストップします。
- ステッカーを貼ったり、カメラを取り付けることは、原則禁止です。
- ヘルメットへカメラの取付は可能ですが、必ずしっかり固定し大会競技長に確認後走行してください。**
- 確認がない場合は、ペナルティとしてピットに戻り再度チェックを受けていただきます。**
- マシンには個体差があります。あらかじめご了承ください。
- 12.初心者の方** :
- 受付時に配布したビブスを必ず着用ください。
- 車両の乗り方や注意事項は、初心者講習にて説明しますので、必ずご参加ください。
- コース上では、ご自身のペースで走行してください。
- 速い車を抜かせようとして無理に走行ラインを変えず、まっすぐ走るよう心がけてください。
- 13.経験者の方** :
- M4 カートには多くの初心者が参加されます。**
- 経験者の皆様には、安全で楽しいイベントづくりにご協力いただくため、
- 初心者のお手本となる走行やマナーを心掛けてください。
- 無理な追い越しや威圧的な走行は行わず、安全第一で走行してください。
- 走行中に、初心者に接触した場合は、必ず片手を上げて（会釈）を行ってください。
- 危険行為やスポーツマンシップに反する行為、スタッフ・オフィシャルの指示に従わない行為については、経験の有無を問わず厳正に対処します。
- マナーや走行に関しては、特にピットロードの走行速度には厳しくジャッジします。
- 14.その他** :
- 傷害総合保険の申し込みはエントリー時のみとなり未加入の方の責任は問いかねます。
- 車両・設備に対する保険はございません。**
- 指定の喫煙場所を除いては『禁煙』です。
- ご来場されるすべての方を対象に『全面禁酒』とします。ご協力をお願いいたします。
- 仮にスタート時刻が遅れた場合でも、レース終了は、スケジュール通りとします。
- よって、レース時間が4時間に満たない場合があります。
- ただし、大幅にスケジュールが遅れる場合は、別途、ご案内いたします。

イベント趣旨をご理解の上、必要以上に熱くならず、楽しい1日となりますように、皆様のご協力をよろしくお願いいたします